

八王子市建設工事施工体制点検実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、八王子市が発注する建設工事の施工体制の適正化を図るため、施工状況の点検に関し、必要な事項を定めるものである。

(対象工事)

第2条 対象とする工事は、解除条件付一般競争入札により契約締結した工事とする。ただし、夜間における工事や遠隔地等により点検の実施が困難な工事は、点検を省略することができる。また、必要に応じて他の方法により契約締結した工事も対象とすることができる。

(点検の時期)

第3条 点検の時期は、契約締結後おおむね1月以上経過し、施工体制の点検を行うことができる時期とする。

(点検の回数)

第4条 点検の回数は1回とする。ただし、必要に応じて増やすことができる。

(点検者)

第5条 点検者は、2名とし、検査課長が点検ごとに財務部検査課の職員を指名するものとする。

(点検の方法)

第6条 点検は、別紙点検表により現場で行うものとする。

(資料の入手)

第7条 点検者は、点検を実施する前に、当該工事に関する資料を工事担当課から入手する。

(立会い)

第8条 点検は、当該工事の現場代理人及び監理技術者又は主任技術者の立会いのうえ行う。ただし、これらの者が不在の場合においても、点検を実施するものとする。

(報告)

第9条 点検者は、点検結果を検査課長に報告する。

(改善指示)

第10条 点検の結果、施工体制に不適切な事項がある場合は、当該工事の受注者に改善指示書(様式第1号)により改善指示をするとともに、検査課長は、工事担当課長に改善指示通知書(様式第2号)を通知する。

附則

この要領は平成21年4月1日より適用する。

附則

この要領は平成22年4月1日より適用する。

附則

この要領は平成25年8月26日より適用する。